

(様式3)

事業所名 樹の里おおもり

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	医療連携をし、重度化への対応を実践しているが、ハード、ソフト面共に十分であると言える状況ではない。介護員が抱えるストレスについても対応が必要と考える。	医療の知識の習得により重度の方への対応も迅速にできるようになる。適切な知識により過度のストレスを抱えないですむよう学びの場をもうけていく。	ホーム内・外の研修により多くの職員が学ぶ体制をつくる。協力医院の医師や看護師からも学ぶ機会をもうけることができるように管理者が医療機関との連絡調整を行っていく。	12ヶ月
2	33	本人・家族との重度化・終末期の有り方についての意識の統一が難しい。	早い段階より全ての利用者・家族と意識の統一を図っていききたい。	協力医院の医師、看護師を含め話し合いの場を多くもてるよう管理者が連絡調整につとめていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。